

「全国のジョイ・コスメンバーの輪と和をつなぐ情報誌」

ジョイ・コス通信



発行：株式会社ジョイ・コス
 岩手県花巻市小瀬川 13-141

佐藤社長のパワフルコラム！！

今回の佐藤社長のパワフルコラムは…2022.4.1 から運用の始まった、省エネルギー対策等級の「断熱等性能等級 5、一次エネルギー消費量等級 6」についての解説と対応についてお話しします。(以下、断熱等性能等級を「断熱等級」、一次エネルギー消費量等級を「一次エネ等級」と称する)

その前に、皆様もご存知のように 2025 年からついに日本初の省エネ基準への適合義務化（断熱等級 4・H28 年現行基準）の施行が決定しています。その 2025 年の義務化基準も 2030 年には ZEH 水準（断熱等級 5）に格上げされる予定と発表になっています。

つまりこれからの住宅づくりは、より高性能な上位等級に適合する住宅づくりに取り組み…確実に上位基準をクリアできる準備が必要であるということです。

それでは 4 月 1 日運用の「断熱等級 5、一次エネ等級 6」の基準がいかなるものか…現行の 2025 年省エネルギー適合義務化基準（断熱等級 4、一次エネ等級 4）と具体的に比較してみると、下表のような関係になります。

2025 年省エネ適合義務化基準

2022.4.1 から新設された上位基準

地域区分	断熱等級 4 U_A W/m ² K	一次エネ等級 4 BEI [※]	地域区分	断熱等級 5 U_A W/m ² K	一次エネ等級 6 BEI [※]
3 地域 (北 3 県)	0.56	1.0	3 地域 (北 3 県)	0.5	0.8
4 地域 (南 3 県)	0.75	1.0	4 地域 (南 3 県)	0.6	0.8
5 地域 (北関東)	0.87	1.0	5 地域 (北関東)	0.6	0.8

※BEI とは設計一次エネルギー消費量/基準一次エネルギー消費量の計算式で、予定した建物の設計一次エネルギー消費計算量が…建設地や建物規模で決まる基準一次エネルギー消費量に対して、削減率がどの位かを表示したものです。BEI0.8 なら 20%削減という意味。

<表の解説>

簡単に言うと、2025年（断熱等級4）の義務化基準で示すUA値の値は…今まで大手ハウスメーカーがクリア“出来る、出来ない”で…2020年スタートを先延ばししてやっと2025年の実施にこぎつけた経緯がある基準で…UA値そのものは1999年（H11年）に次世代省エネ基準として発表されていたものでいささか古く、今更の値であり、新鮮味のないゆるゆるの基準であると指摘できます。とは言え、曲がりなりにもやっと義務化（建築基準法）でスタートすることをジョイ・コスメンバーとして歓迎したいと思います。

今回の「断熱等級5、一次エネ等級6」の運用発表に合わせ2022.10.1から長期優良、低炭素、性能向上計画の各認定住宅も「断熱等級5、一次エネ等級6」をクリアすることが要件となりました。更に断熱等級6と7（いずれも民間基準としてあったHEAT20のG2、G3相当）が新設され、合わせて今年の10月からスタートすることに!!
いよいよ日本も脱炭素化に向けた動きが本格的になってきた印象を強く感じています。

このように矢継ぎ早に省エネ基準を見直し上位基準を発表してくる背景は…前々から話してきた様に日本のエネルギー自給率は先進国の中ではビリから2番目の自給率11.8%（2020調べ）しかないという事が大きな理由の一つです。自前のエネルギー資源が無いところに、世界中を駆け回っているコロナの影響と、ロシアによる世界の秩序をひっくり返す信じられない蛮行によって…一晩でその信頼関係がリセットされ、需給バランスが崩れる現実に!!

今後先の見通しの立たない状況下で日本は、一刻の猶予も許されない現状下にあると判断できることも大きな理由の一つになっていると考えられます。

結論…ジョイ・コス住宅システムは発売以来、開発ポリシーとして地球温暖化防止と、エネルギー資源無資源国日本！であるとの考えから“省エネありき”のスタンスで普及、促進を図って参りました。

今回の適合義務化基準もZEH基準も、ジョイ・コス住宅システムの標準仕様のままでクリアでき…会員の皆様に安心して受注活動できる商品を提供できていることをうれしく思っています。（ちなみにR3年度、ジョイ・コス住宅システム50棟の平均UA値0.366W/m²Kとなりました）

今回のジョイ・コス通信の“サポートセンター佐々木のワンポイントアドバイス”を参照していただいて、今年が目玉政策の1つになっている“ZEH水準”の申請でジョイ・コス会員なら誰でも（グリーン化事業に登録されていない方でも使える）100万円ゲットが可能ですから、ぜひ挑戦してみたい!!（※施主の属性条件あり）ジョイ・コス以外の地場工務店さんにはハードルが高いと思います。いよいよジョイ・コスの目指してきたレベルの高い高性能住宅の市場が目の前に広がってきたと思います。

□□□サポートセンター佐々木のワンポイントアドバイス⑥□□□

本年4月1日より住宅性能表示制度の一部が改訂となり、現行の省エネ基準より1ランク上の格付けとなる断熱等性能等級5と一次エネルギー消費量等級6が新設されました。この二つの基準はいわゆる「ZEH(ゼッチ)」に求められる基準の一つなのですが、最近の国策では太陽光などの再エネ導入に関係なく、新設された二つの基準を満たす住宅を単に「ZEH水準」や「ZEHレベル」と呼んでおり、本年10月からは長期優良、低炭素、性能向上計画の各認定住宅にもこれらの基準が加わることになっています。

断熱等級5 かつ 一次エネ等級6 を満たす住宅 = 「ZEH水準」「ZEHレベル」の住宅

ここで、今一度戸建て住宅における「ZEH」の定義をまとめてみます。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、戸建て住宅において「ZEH」には以下の3つの分類があります。

①『ZEH』(ゼッチ)

年間の一次エネルギー消費量がゼロまたはマイナスの住宅

②Nearly ZEH (ニアリー・ゼッチ)

年間の一次エネルギー消費量をゼロに近づけた住宅

③ZEH Oriented (ゼッチ・オリエンテッド)

『ZEH』を指向した先進的な住宅



ZEH マーク

(一社)環境共創イニシアチブ WEBサイトより

参考)「ZEH」は上記①～③も含めた広い概念を表し、①のみ『』で囲った『ZEH』と表現します。

ZEHの定量的基準

分類	外皮基準 (U _A 値)			一次エネ消費量削減率		再エネ導入
	地域区分			省エネのみ	再エネ等 含む	
	1・2	3	4～7			
①『ZEH』	0.4 以下	0.5 以下	0.6 以下	20%以上	100%以上	要
②Nearly ZEH	〃	〃	〃	〃	75%以上 100%未満	要
③ZEH Oriented*	〃	〃	〃	〃	問わない	不要

※ZEH Oriented は下記のいずれかの場合に限る。

- ・北側斜線制限の対象となる用途地域(第一種及び第二種低層住居専用地域など)で敷地面積が 85 m²未満である土地に建つ平屋以外の住宅)
- ・多雪区域(建築基準法で規定する垂直積雪量が 100 cm以上に該当する地域)

ちなみに現在実施されている「こどもみらい住宅支援事業」において、100万円の対象となる「ZEH住宅」とは「ZEH水準」の住宅を指し、上記の「ZEH」の他に設計住宅性能評価で断熱等級5かつ一次エネ等級6を取得すれば100万円となりますので是非トライしてみてください。

建設地が多雪区域 → BELSで「ZEH Oriented」の評価を受けると100万円

建設地が一般地域 → 設計住宅性能評価で断熱等級5かつ一次エネ等級6を取得すれば100万円

※省エネ性以外にも要件があります。

令和3年度 0.1PROJECT (ゼロワンプロジェクト) 結果発表！！

2017年度から実施しております気密性能C値0.1達成者に対する表彰制度「0.1PROJECT (ゼロワンプロジェクト)」の集計が終わり、各県の総会にて表彰が行われています。総会がこれからの県もあり、ネタバレになってしまいますが、令和3年度のゼロワン達成者を以下にお知らせいたします。(順不同、敬称略)

■青森県 平均値 0.121 cm^3/m^2

・清川工務店 ・豊嶋建築(株) ・(株)ヤマノアーキデザイン ・(株)村建ハウジング

■岩手県 平均値 0.148 cm^3/m^2

・新田建築 ・(株)拓三建設 ・細川大工店 ・(有)田村工務店 ・(有)柴田建設
・(株)ベすとほうむ EP

■秋田県 平均値 0.230 cm^3/m^2

・(有)大晋建設

■福島県 平均値 0.256 cm^3/m^2

・(有)熊田工務店 ・(有)マルサ佐藤建設

■山形県 平均値 0.220 cm^3/m^2

・五十嵐工務店

■栃木県 平均値 0.105 cm^3/m^2

・セルシオール(株) ・(株)アルシス

■長野県 平均値 0.146 cm^3/m^2

・マルセイ住宅(有) ・(株)芳澤建設



★達成された皆様、おめでとうございます★

また、令和3年度の最優秀気密賞は、(株)アルシス N様邸 C=0.03 で、令和3年度の全国平均は **0.174 cm^3/m^2** でした。

百間は一見にしかず ジョイ・コス工場見学！

◆令和4年1月から3月までの工場見学利用状況をお知らせします◆



岩手県 (株)ベすとほうむ EP (7組)

秋田県 佐々木建築 (社員研修)

編集後記：先日ある工務店さんが言った言葉が印象に残りました。「ようやくジョイ・コスの看板で仕事が来るようになったよ！」一棟建てたら必ず見学会をやり続けた工務店さんの努力と情熱が地元で知られるようになったんだと嬉しくなりました。

3日間水に浸かったジョイパネルを再利用！

令和1年10月12日、台風19号により東日本から東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨となり宮城県丸森町も多くの住宅が床上浸水などの被害を受けました



宮城ジョイ・コス工務店倶楽部会員のワコウ建築さんは台風被害により3日間水に浸ったジョイパネルを取り外し乾燥し再利用しました。

その時撮った写真がこちらです。

事務所の前にこんな感じで天日干ししていて、みた感じはこのまま使えるかなといった印象でした。



いやーオレも長年現場にいるがこれには驚いたなあ！

炭化コルクの表面はバラバラになっておらずウレタンと密着したまま。中のウレタンも一部掘ってみたそうですが水が浸透していませんでした。木材部を十分乾燥させ再び再利用しました。

ワコウ建築さんでは取り外した床パネルを一枚だけ残しお客さまの説明に使っているそうです。



取材協力：ワコウ建築 佐藤幸史専務

毎年大雨の被害が全国各地で起きています。ジョイパネルは水に浸ることを想定して作っているわけではありませんが、水（水蒸気）を通さない硬質ウレタンの性質が今回の床上浸水で実証された形になりました。

最近では基礎断熱を採用しているハウスメーカーの多くが床下を室内とし中には換気システムやエアコンを床下に設置しているケースが多くみられます。ジョイ・コス住宅システムは床下は外、人の住むところだけ温め冷やし換気するというシンプルな構造です。

メンテナンスの必要な機械を床下に設置することが本当にお客様のためになるのか皆さんどう思われますか。